

# 絵の中の世界を想像してみよう

## 《ヴィーナスの粧い》

☆作品は、宮本三郎記念美術館の展示室 (10月4日(日)まで) または世田谷美術館のウェブサイト「セタビブログ」で見てください。

はじめに、絵をよく見てみましょう。

- ① ヴィーナス (真ん中の人物) がいるのは、どんな世界? 絵を見て、気がついたことや想像したことを、絵や言葉で書いてみましょう。この絵で、あなたが気になるのはどの部分ですか?

よそお宮本三郎 《ヴィーナスの粧い》1971年、カンヴァス・油彩



- ② この絵に、あなたの思うタイトルをつけてみましょう。

●あなた方が、このワークシートに書いたことを、世田谷美術館のウェブサイトなどで公開してもいいですか?

お送りいただいた内容は、ウェブコンテンツなどにまとめて、後日、公開いたします。

公開してもいいよ!と思ったら、「いいです」に(まる)をつけて  
世田谷美術館分館 宮本三郎記念美術館まで  
メールで送ってください。

送るのは、大人の方から、おねがいします。くわしくは、2ページめの[公開について](#)をごかくにんください。

こうかい★公開しても いいです。・しません。

公開するときのニックネーム

( ) ( )

しめい氏名(フルネーム)は、書かないでください。みょう字のみ、名前のみはOK。

学年・年齢・年代

( ) ( )



アドレスのQRコード

## 公開について

公開は、世田谷美術館と宮本三郎記念美術館の公式サイトおよび公式 SNS や、館内などでおこないます。

- ・公開内容の更新は、不定期でおこないます。 ・公開の期限はありません（みんなが、ずっと見られます）。
- ・お送りいただいたすべての回答を公開するとは、かぎりません。また、回答の内容を要約する場合があります。
- ・公開した回答は、世田谷美術館が作る印刷物や報告書などにも、紹介させていただくことがあります。

受付期間：2020年8月1日（土）～10月4日（日）

**送り方** ●メールで、ワークシートの画像データ（スキャンまたは写真で撮ったもの）を送信する  
送信は、大人の方からおねがいします。

ワークシートの、「★公開してもいいです。」に、丸をつけてください。

送付先 [miyamoto.event@samuseum.gr.jp](mailto:miyamoto.event@samuseum.gr.jp)  
件名・宛先 絵の中の世界 受付係

**または** ●宮本三郎記念美術館の受付へもっていく

開館中のみ。ワークシートは、その場でコピーをとってお返しします。

問い合わせ：世田谷美術館分館 宮本三郎記念美術館 イベント担当

TEL：03-5483-3836 / FAX：03-3722-5181

※担当が不在の場合は、後日、折り返しご連絡いたします。